

2024年度第2回 宮城学院女子大学附属人文社会科学研究所新所員研究会

# 樋口一葉と『文学界』

— 解釈不能な「心」をめぐって —

報告 笠間 はるな【日本文学科准教授】

明治の女性作家・樋口一葉は、明治26年から28年にかけて、明治浪漫主義文学の牙城として知られる同人雑誌『文学界』を作品発表の場としました。一葉の作品を紐解くと、一葉が『文学界』を絶えず意識し、その思想を創作活動に積極的に取り入れた痕跡が見えてきます。

本発表では、人間の心理の動きに光を当てた『文学界』同人の言説を視座に、一葉の文学的関心の所在と、その形成に『文学界』が与えた影響を検討します。

**日時** 2025年1月31日(金) 14:40～16:10

**会場** 本学講義館4階C401

申込について

参加費無料。テーマに興味のある方はどなたでも参加できます。

学外からの参加の方は、事前申込をお願いいたします。定員50名になりましたら申込を締切ます。下記フォームチラシのQRコードもしくは下記問合せ先に、氏名、連絡先、駐車場の有無を明記しお送りください。

駐車場には限りがありますので、その点はご了承ください。



<https://forms.gle/XCDuB6Zq83wcBi3TA>

問合せ先 人文社会科学研究所

Email: jinsha (アットマーク) mgu.ac.jp

※ (アットマーク) を@に置き換えてください。

TEL/FAX: 022-277-6210